



医薬品のエビデンス。
 食品の安全性。
 それは、医と食のハイブリッド。
 いいところ取りの第三の選択肢、
 できました。

医療機関専用 "ロイテリ菌" シリーズ

▶ "ロイテリ菌"とは?

"身体の地力"を底上げして、"健康長寿をサポート"してくれます

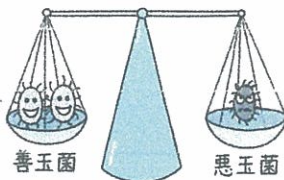
母乳に含まれる善玉菌で、数多くのプロバイオティクス(有益性が科学的に証明されている生きた微生物)のなかでも優れた効果とエビデンスが確認されています。
 体内の細菌バランスを整え、免疫システムの強化、病原菌の駆除、腸を丈夫にするなどさまざまな役割を担っています。



▶ 善玉菌を外から補充する"バクテリアセラピー"で菌のバランスを整えよう

～病気になる前の"予防医学"の重要性～

バクテリアセラピーとは、病原菌の抑制・制御を行う効果の確認されている菌株を摂取することで、宿主の菌叢を良好に維持または再建する技術です。



お口の中の状態が体の中(腸)と直結します。善玉菌と悪玉菌のバランスを保つために、胎児期・乳児期からのケアが重要とされています。また、成人してから定期的な口腔ケアが重要です。

腸内環境を保つためには、まず口の状態を健康にする必要があります。虫歯や歯周病のケアがとても大切なのです。健康長寿は口腔ケアからはじまります。

▶ L.ロイテリ菌の"科学的根拠"と"安全性"

人間の進化と共に進化した、ただひとつのプロバイオティクス。それが母乳に常在するロイテリ菌です。

科学的根拠

- 174症例、被験者数 14,700名
- ※59症例は0～3歳(被験者7,500名)
- ・122症例(被験者数11,000名)
無作為化二重盲検プラセボ対象
- ・52症例(被験者数3,700名)
非盲検試験
- 146件の科学論文
(12件の博士論文)

安全性

食経験 60億食回以上
 世界90の国と地域
 GRAS証明を取得